CATV屋内用 UHFレベルセッター

取扱説明書

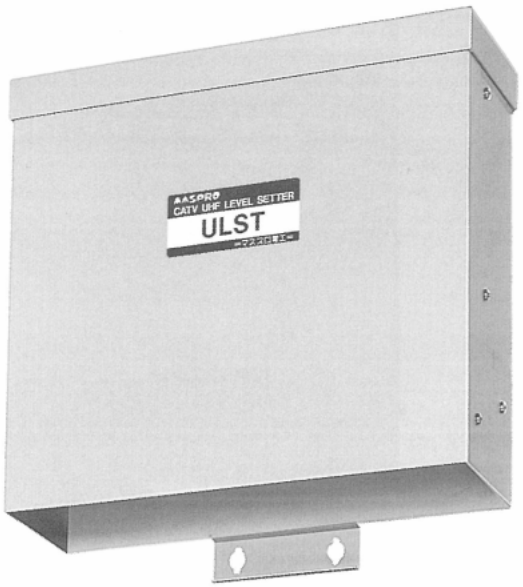
CATV UHF LEVEL SETTER

ULST

適用チャンネル　ch13～62

CATVシステムで，UHFアンテナからの信号レベルが不揃いなとき，レベルを最適に調整する機器です。

□ULST□
- □：受信チャンネル数
- ULST：入力本数



1ULST9（9チャンネル用）

MASter of PROduction 生産の覇者

優れたレベル調整方式

入・出力のフィルターには，選択度の優れたヘリカルフィルターを使用していますから，指定チャンネルのレベルを正確に調整することができます。0～⊖10dBの範囲で信号レベルを調整しても，他のチャンネルに影響はありません。

電流通過回路

出力端子から指定の入力端子へ電流通過させることができますから，低電圧方式のプリアンプが使用できます。

安定した温度特性

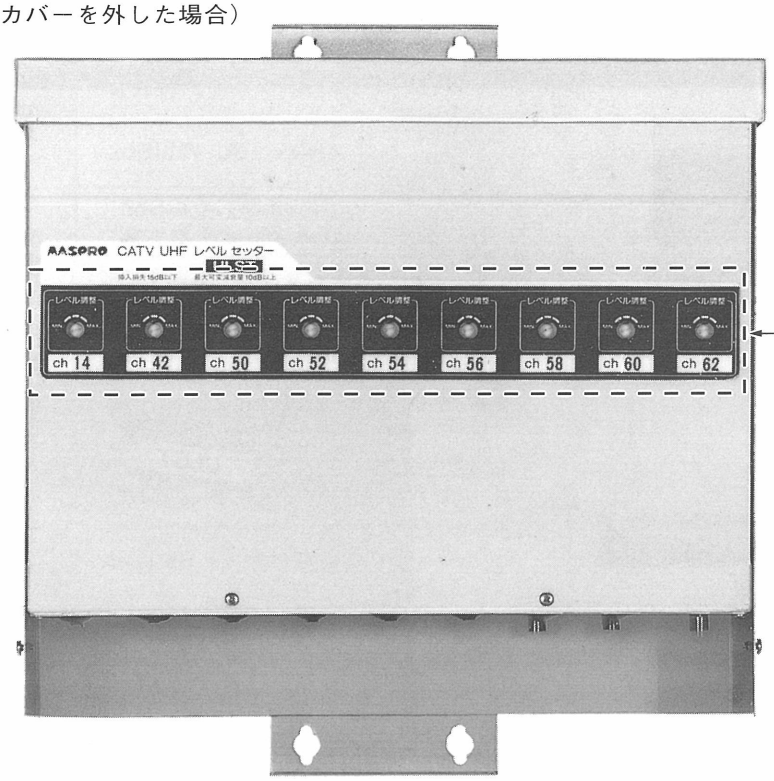
⊖20～⊕40℃の温度変化に対しても，信号レベルの変動はほとんどなく，常に安定した動作をします。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，いつでも見られるところに保存してください。

親切・技術の MASPRO =マスプロ電工=

各部の名称と機能 （9チャンネル用）

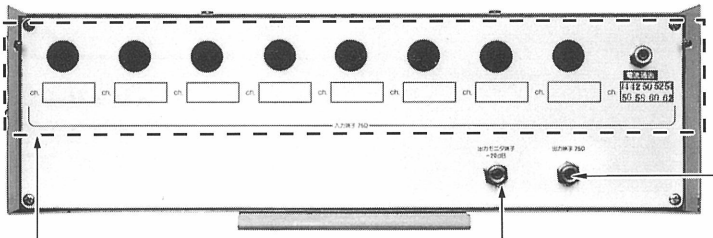
正面 （カバーを外した場合）



レベル調整

各チャンネルのレベルを
0～⊖10dB以上連続して
調整できます。

底面



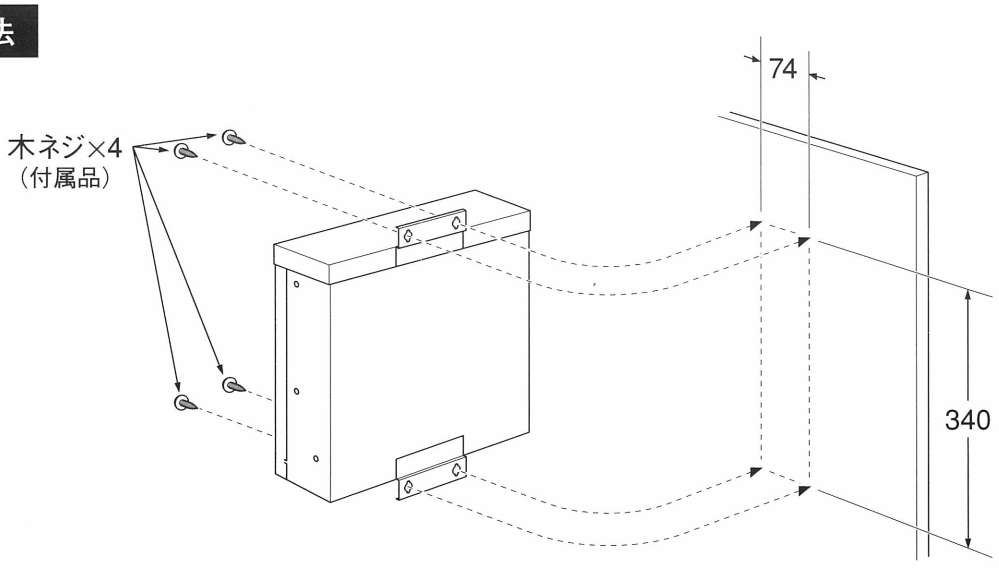
出力端子

出力モニタ端子⊖20dB
（出力測定端子）

入力端子

アンテナまたはプリアンプからの
ケーブルを，該当するチャンネル
の入力端子に接続します。

取付方法



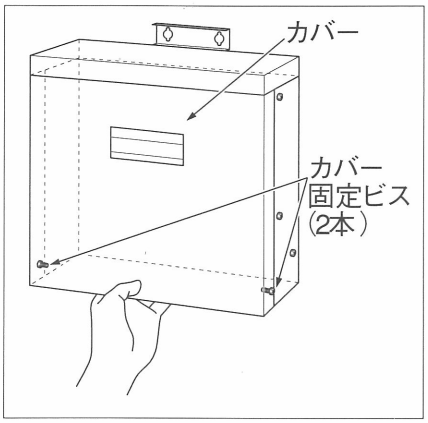
調整方法

カバーの取外し方

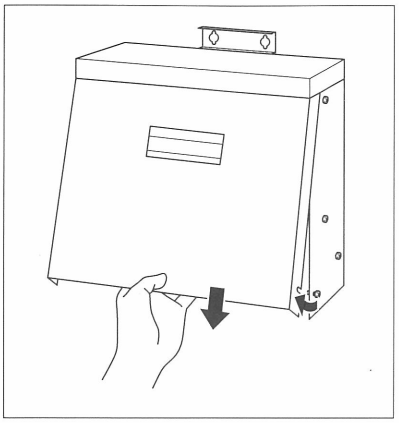
⚠ 注意

カバー固定ビスは，カバーを持ちながらゆるめてください。
カバー固定ビスは，絶対に取外さないでください。
カバーが落下してけがの原因となることがあります。

1.カバーを持ちながら，カバー固定ビス（2本）をゆるめます。



2.カバーを手前に引いてから，下方へずらし，取外します。



調整

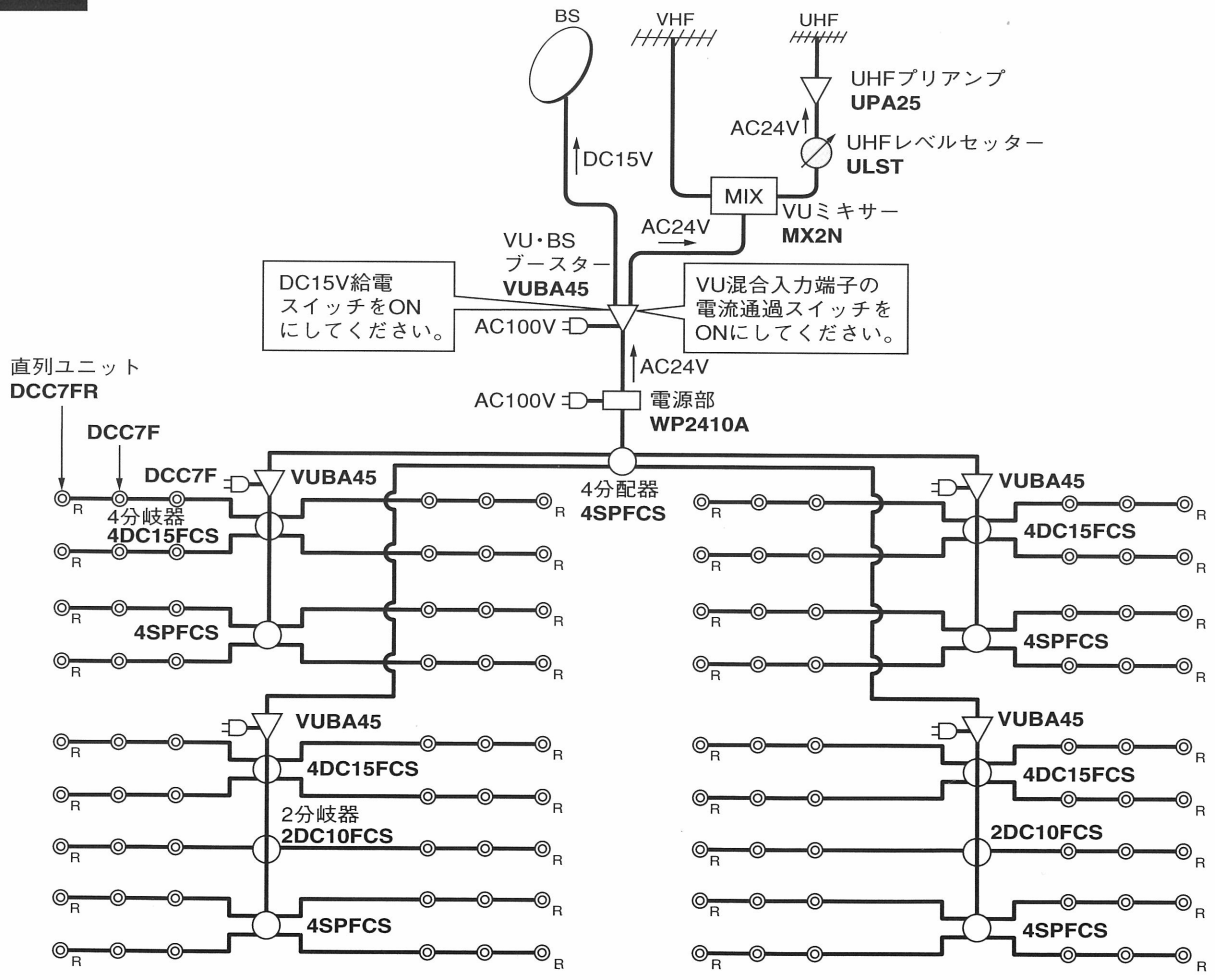
レベル調整で各チャンネルの出力レベルが，本器の後段に接続される機器の入力に対して，適正なレベルになるように調整してください。

（出力レベルは，出力モニタ端子で各チャンネルの映像信号の同期先頭値を，スペクトラムアナライザーで測定してください。
出力レベルは，測定値に20dB 加えた値です。）

ご注意

レベルを調整するときは，**調整用ドライバー**を使用してください。無理に回すとこわれることがあります。

使用例



規格表 Specifications

項　目 *Items*	規　格
受信チャンネル数 *Reception Channels*	最大9チャンネル（隣接チャンネルを除く）
帯域内偏差（P／V） *Response Flatness*	2dB以内（fo±3MHz）
阻止帯域減衰量 *Out-of-Band Rejection*	15dB以上（fo±9MHz） （隣々接チャンネルのない場合）
挿入損失 *Insertion Loss*	13dB以下（8チャンネル伝送まで） 15dB以下（9チャンネル伝送用）
VSWR	3以下
レベル調整範囲 *Level Control Range*	挿入損失値より10dB以上 （各チャンネル別に連続可変）
入・出力インピーダンス *Input/Output Impedance*	75Ω（F型コネクター）
出力測定端子結合量 *Tap Value of Test Point*	⊖20dB（F型コネクター）
電流通過容量 *Power Passing Capacity*	1A（DC15V,AC30V以下）
使用温度範囲 *Temperature Range*	⊖20～⊕40℃
外観寸法 *Dimensions*	370(H)X305(W)X120(D)mm(8チャンネル伝送まで) 370(H)X340(W)X120(D)mm(9チャンネル伝送用)
質量（重量） *Weight*	約9kg（8チャンネル伝送まで） 約9.5kg（9チャンネル伝送用）
シンボル *Symbol*	

fo：中心周波数

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

木ネジ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4本

ご注文時の指定事項

ご注文時に次の事項を明確に指定してください。

1. 入力本数とチャンネル

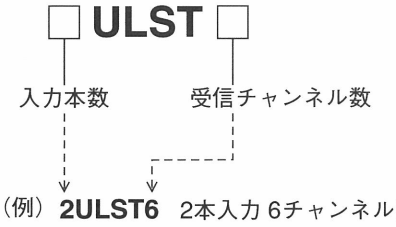
本器への入力本数と，そのチャンネルの明細をそれぞれ指定してください。

（例）入力本数：2本　チャンネル数：6

1本目	ch17
2本目	ch15，ch33，ch56，ch60，ch62

2. 電流通過指定入力端子

型式の読み方



（例）**2ULST6**　2本入力 6チャンネル受信

詳しくは，お近くの支店・営業所か，本社技術相談にお問合わせください。

MASter of PROduction
生産の覇者

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディア CATVの
＝マスプロ電工＝

本社　470-01　愛知県日進市浅田町
営業部　TEL名古屋(052)802−2244
工事営業部　〃　(052)802−2225
技術相談　〃　(052)805−3366

支店・営業所
沖縄　(098) 854-2768
鹿児島　(0992) 26-9200
宮崎　(0985) 25-3877
熊本　(096) 381-7626
長崎　(0958) 46-6872
福岡(支)　(092) 531-3861
北九州　(093) 941-4026
下関　(0832) 55-1130
徳山　(0834) 32-2954
広島　(082) 230-2351
松江　(0852) 21-5341
岡山　(086) 252-5800
松山　(0899) 73-5656
高知　(0888) 82-0991
高松　(0878) 65-3666
姫路　(0792) 34-6669
神戸　(078) 843-3200
大阪(支)　(06) 632-8811
工事営業　(06) 632-1144
京都　(075) 341-0595
和歌山　(0734) 73-8867
津　(0592) 34-0261
岐阜　(058) 274-5315
名古屋(支)　(052) 802-2233
工事営業　(052) 804-6262
豊橋　(0532) 33-1500
静岡　(054) 283-2220
松本　(0263) 57-4625
福井　(0776) 23-8153
金沢　(0762) 49-5301
新潟　(025) 287-3155
横浜　(045) 784-1422
渋谷(支)　(03) 3409-5505
工事営業　(03) 3499-5631
秋葉原　(03) 3255-7335
葛飾　(03) 5660-4488
八王子　(0426) 37-1699
千葉　(043) 232-5335
大宮　(048) 663-8000
前橋　(0272) 63-3767
水戸　(029) 248-3870
宇都宮　(0286) 60-5008
郡山　(0249) 52-0095
仙台　(022) 237-4521
盛岡　(0196) 41-1681
秋田　(0188) 62-7523
青森　(0177) 42-4227
函館　(0138) 53-7355
札幌　(011) 782-0711
釧路　(0154) 23-8466
旭川　(0166) 25-3111
北見　(0157) 61-0480

2K54-305
B-58-3305-1L